横浜天声キリスト教会　週報　第17巻19号（No.639）　2022年5月8日

礼拝プログラム　※主の導きにより変わる事があります

黙祷　箴言 1:8-9 ･････････ 御言葉に耳を傾け心を主に向けましょう。
*賛美 ･････････････････ 305番　春風そよふくごと
*交読文 ･････････････････ 72番
*使徒信条 ･････････････会衆一同
*頌栄 ･････････････････ 171番　はとのごと降る
礼拝のための祈り ･･････ 成田エクレシア：朴執事　天声：小林伝道師
賛美 ･････････････････ 304番　ひろき母の愛
メッセージ ･････････････ 王たる者のたしなみと、王を育てる母のたしなみ(箴言 31:1-9)
御言葉を適用する祈り ･･ 会衆一同
賛美 ･････････････････ 234番　世にもとうとく清きふみあり
幸せと成功の宣言文 ････ 会衆一同
献金感謝の祈り ････････ パスター
報告 ･････････････････
*主の祈り ･････････････ 会衆一同
*祝祷 ･････････････････ パスター

天声教会は

・御言葉なる主の御声を忠実に聞く教会。（ヨハネ 1:1、マタイ 3:17、17:5）
・主の御言葉を心で信じて義に至る教会。（ローマ 10:10）
・全能なる主の御言葉を口で告白し、救いに至る教会。（ローマ 10:10）
・受けた恵みを愛と忍耐をもって実践する教会。（第二テサロニケ 3:5）

祝福の御言葉（下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい）

子たる者よ。主にあって両親に従いなさい。これは正しいことである。「あなたの父と母とを敬え」。これが第一の戒めであって、次の約束がそれについている、「そうすれば、あなたは幸福になり、地上でながく生きながらえるであろう」。（エペソ 6:1−3）

これは____が子や孫と共に、____の生きながらえる日の間、つねに____の神、主を恐れて、わたしが命じるもろもろの定めと、命令とを守らせるため、また____が長く命を保つことのできるためである。それゆえ____よ、聞いて、それを守り行え。そうすれば、____はさいわいを得、____の先祖の神、主が____に言われたように、乳と蜜の流れる国で、____の数は大いに増すであろう。イスラエルよ聞け。われわれの神、主は唯一の主である。____は心をつくし、精神をつくし、力をつくして、____の神、主を愛さなければならない。きょう、わたしが____に命じるこれらの言葉を____の心に留め、努めてこれを____の子らに教え、____が家に座している時も、道を歩く時も、寝る時も、起きる時も、これについて語らなければならない。（申命記 6:2−7）

メッセージ概要

本日は母の日である。母は、子にとってはトーラー、神の法であり(箴言 1:8)、子は、父よりも母の影響を受けて育つ。女性はいのちを産み、養い、育てたい、と願う。神様がその機能と性質を備えられたからだ。

1テモテ 2:15 に、女性は慎みと共に子を産む事によって「救われる（ソーゾー）」とあるが、ソーゾーには「完成する」「癒やされる」「全うされる」の意味もあるので、女性は、子を産んで、育て上げる事によって、完成されるのだ。それは、実際にお腹を痛めて子を産む事に限らず、霊的な子を産んで、一人立ちさせる事によっても、そうである。女性がエデン以来、産みの苦しみが増加されたのは、御言葉によってではなく、自分の善悪判断によって、子を産んだり、育てるからだ。いかにしたら、正しく子を育てられるだろうか。

今回の箇所はマサの王・レムエルの母の言葉であるが、母のひとかたならぬ愛とうめきが込められている。『*わが子よ、何を言おうか。わが胎の子よ、何を言おうか。わたしが願をかけて得た子よ、何をいおうか。*』(2節）最初の語りだしは、マー（What? How? What!）という、感嘆の語を、3回も繰り返している。彼女が誓願をかけて得たこの子、苦しみつつ生んだこの子に、一体、何を伝えたらいいだろうか･･･。子に幸せになってほしい、間違った道に歩んでほしくない、とは、どの母も思うが、多くの母は、無知ゆえに、自分の善悪判断に従って育てて、失敗してしまう。本来、神の言葉に従って育てなくてはならないのに。

母はうめく。一体我が子を、どうしたらいいだろう、と。そこで彼女が最初にいましめた言葉が、3節である。『*与えるな（置くな）、あなたの力（、富、権力）を、女達に。あなたの道を、王たちを摩耗・消滅させる者へ*』(3節直訳）ここの「女」は複数形なので、神を知らない「異邦の女達」の事だろう。女とは、男性が夢中になる対象であり、そして男性の力で守り、愛し、育むべき相手である。「*若い時の妻と喜び楽しめ、いつも彼女の愛に夢中になれ*」と言われたが (5:18)、神の言葉よりも優先したり、支配権を逆転させたりしてはならない。神の言葉より妻の言葉を優先させてしまった結果、アダムとエバはエデンから追い出されたのだ。

男性に限らず、女性も、夢中になりそうな異性や、溺愛しそうな相手（たとえば子供）には、気をつけるべきである。本来、自分が保護者として養い守るべき相手、すなわち、弱く無知で正しく守り導いてやらなくてはならない相手に、力や富や権力をあずけ切ってしまうと、神の国の秩序が脅かされてしまうからだ。

エデンでは当初、神と、男と、女と、健全な三角関係があった。人は神を主とし、その上で、夫婦の正しい秩序を保っていた。その限りでは、エデンは楽園であったし、その時、共に裸であったけれども、全く気にならなかった。しかし、神抜きで、身勝手な善悪判断すると、家庭は壊れ、労苦するようになってしまった。

レムエルの母は言う。王達を消し去る者に、ゆだねるな、と。ソロモンは、女達に主導権を握らせてしまった故に、偶像崇拝をするようになり、主の戒めを聞かなくなって、全イスラエルに災いをもたらしてしまった。

私達も、キリストにあっては、御言葉で支配する王である。私達はその支配権を、手放してはならない。

4−7節は、さらに、夢中にさせる物全般への警告が記されている。『*レムエルよ、酒を飲むのは、王のする事ではない、王のする事ではない、濃い酒（シェカール）を求めるのは君たる者のする事ではない。*』(4節)

シェカールとは、うきうきさせるもの、夢中にさせ、中毒性をもたらすものであるが、特に、神の国と関係の無い、そして自分の意思で止める事が難しい「シェカール」の類を求めるのは、王たる者のする事ではない。

それはアルコールはもちろんのこと、インターネットから流れてくる架空のコンテンツやメディア情報など、現実を離れさせ、ぼんやりさせるもの全般である。それらは、本来、取り組むべき仕事のための時間や、お金、エネルギーを浪費させ、仕事を「かったるい」と思わせたりする。王たるものは、そうしたものにうつつを抜かして、勅令（ハカク：刻まれた言葉：テフィリン）を、口から宣言する事を、忘れてはならない(5節)。

8節は「あなたは全て口の利けない人、すなわち滅びが定められている者たちのために、口を開け」と訳せる。つまり、御言葉を口で言えない霊的な「おし」は、滅びへと向かっているのだ。実に多くの人が、そうである。キリストにあって王とされた私達は、そのような人のために、テフィリンした御言葉という「勅令」を口から発し、行くべき道が分からず滅びへ向かっている人を救って行くべきだ。この時代、王とされた者として、テフィリンした御言葉の勅令を口から出し、霊的な子にしろ、肉的な子にしろ、御言葉によって正しく育て上げて、立派な王へと育て上げていく私達でありますように！イエス様のお名前によって祝福します！

お祈りしていただきたい事がありましたら、以下にお書きの上、教会へお持ち下さい。

集会案内

主日礼拝（日曜）

日本語礼拝	礼拝 11:00
食事・フェローシップ	13:00～
English Service	14:00～

日々の集会

月～金　早天祈祷会	5:00～
火・木・金　賛美と祈りの集会	13:00～
火～木　夜の祈祷会	19:00～

水曜礼拝

1 部	13:00～
2 部	19:00～

金曜祈祷会　19:00～

各礼拝はインターネットでライブ中継しております　→　youtube.com/c/横浜天声キリスト教会

アクセス

横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅
6 番 B 出口を出てまっすぐ徒歩 5 分
JR・関内駅より徒歩 10 分
京急線・日ノ出町駅より徒歩 10 分

関内駅から伸びる大通公園沿い、
伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、
1F がファミリーマートになっております。

聖書メッセージをメールでお届けします。
左記コードを読み込み、
空メールを送信するだけ！

第 17 巻 19 号　　2022 年 5 月 8 日

横浜天声キリスト教会

礼拝　週報

〒231-0058　　パスター：　林和也　川合ゆきえ
神奈川県横浜市中区弥生町 2-17　ストークタワー大通公園 I-201
TEL/FAX： 045-326-6211
Homepage： http://voice.of.christ.yokohama/
email： ephes_03-tensei@yahoo.co.jp